

# 由布市 YUFU CITY COUNCIL

# 議会だより No.75 2024年8月



# 「議会だより」の表紙写真を募集します!

市民の方に、議会だよりをより身近な広報誌としてご覧になって頂きたいということを目的として、表紙の写真を募集します。

かならず、ホームページに掲載されている募集要領をご確認ください。

#### 募集内容

「由布市」をテーマとし、発行日前後の時節にあった人物、四季折々の風景、お祭り、地域行事など各種 イベント等の写真。

#### 応募規定

- 1. 由布市内で撮影されたもの(一回の応募で写真1点までとします)。
- 2. 未発表のもの。
- 3. 人物が特定できる場合は、被写体の承諾を受けたもの。
  - ※被写体が未成年の場合は、保護者の承諾を受けてください。
- 4. デジタルデータ (10MBまで) で提出できるもの。
  - ※上記より大きなサイズのデータで応募したい場合は、事務局へお問合せ下さい。
  - ※写真データが小さすぎる(3MB以下)場合は、表紙に使用できない場合がございます。
  - ※表紙の上部に「由布市議会だより」のタイトルが入るので、縦向 きの場合は上部にスペースを設けること。



由布市在住の方ならどなたでも応募できます。

#### 応募方法

- 1. ホームページの議会だより表紙写真受付フォームより応募ください。
- 2. フォームに沿って写真を選び、撮影者の「氏名」「住所」「電話番号」と、作品の「撮影場所」 「タイトル」を入力してください。
  - ※採用された場合、写真の下方にタイトル・撮影者名を掲載します(匿名にすることも可能です)。

#### 応募締切

議会だよりの発行は年4回(2月、5月、8月、11月)です。 随時、受付しておりますが、発行前月の10日を最終締切とします。

#### 選考方法

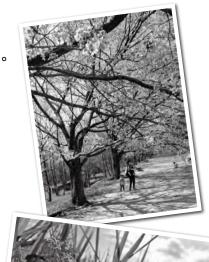
採用作品の選考は、議会広報編集特別委員会で行います。ただし、議会活動の写真を掲載する場合もございます。

審査にあたっては、事務局より問合せ等の連絡をする場合もございます。

選考結果については、議会だよりの発刊をもって発表とさせていただきます。

採用された方には、完成した冊子を2部お送りします。

<問い合わせ先> 由布市議会事務局(電話番号:097-582-1340)





# 請願・陳情についての手引きをつくりました

市民の皆様が市政などに直接、市議会に要望する「請願・陳情」が あります。

請願は、憲法16条で認められた国民の権利の一つで、議員の紹介 により提出され、所管委員会で審査いたします。

陳情、及びその他の要望書、嘆願書、意見書などは憲法で保障さ れた権利ではありませんが、市議会に対し実情を述べ適当な措置を 要望するものです。議長が請願に類するものと認め所管委員会に付 託されたもの以外は、文書受付後、全議員へ写しを配布し周知いた します。





## Q なんで手引きを作ったんかぇ?

A これまで、そん時の議会で取 扱いを判断しちょったけど、多 種多様な請願・陳情等がよー きなってきたけん、手引きを通 じて判断基準をより明確化す る必要性が出てきたんやわ~。





詳しくは、QRコード先の 手引きをご参照下さい

# 選挙公営制度の導入の要望書を提

令和6年6月27日(大分合同新聞にも掲載)

# 今「議員のなり手不足」が各地で顕在化しています!

由布市でも定数を上回らない無投票当選が続いており、 市民の選ぶ機会が失われ、住民ニーズを市政に反映する事が 困難になりかねません!!

問題解決のため、議長より付託を受けた議会運営委員会 が視察や協議を重ね、一助として「選挙公営制度」を導入す る事を議会より市長と選挙管理委員長に、ぜひ来年の市長 選挙・市議会議員選挙から実施できるよう、要望書を提出 いたしました。



# Q 選挙公営制度っち何なん?



A 選挙に出る人がお金かからんように、一部を補 助しち立候補しやすくする制度なんよ~。例え ち言うなら、ポスター代や選挙カーやらを補助 しちくれるんで~。



# 令和6年度 第2回定例会概要

令和6年第2回定例会は6月14日に開会し6月27日までの14日間開催され、提案された報告8件、承認4件、 議案 10 件、請願3件、陳情3件を審議しました。

そのうち請願・陳情は3件を採択、2件を趣旨採択、1件を継続審査とし、議案等は原案どおり承認・可決し ました。

#### ≪専決処分の主なもの≫

物価高騰緊急対応事業(給付金) 1億3.737万6千円

#### ≪議案の主なもの≫

由布市家庭的保育事業等の設備及び 運営に関する基準を定める条例の改正 ※保育士1人あたりの児童数が削減された(経過措置あり)

## ≪補正予算の主なもの≫

・旧挾間老人福祉センター土地建物売却

3,292万9千円(歳入)

・予防接種推進事業(新型コロナ予防接種委託)

9.338万円

・道路整備事業(市道六所参宮線)

1,300万円

# 本会議で決まりました

# 決算特別 委員会を設置

委員長 :佐藤孝昭

副委員長:太田洋一郎

(市長が議会に上程した議案を、議会から質疑すること)

#### 子育ての条例改正について

- 市 国の保育士の配置基準の見直しにより条例の改 正をします。
- 議 しっかり、事業所と向きあい、保育士の確保に向 けて寄り添って!

#### 気になる!!湯平温泉復興まちづくり推進事業は?

市 緊急避難施設の敷地造成工事1,287万円。 共同温泉の泉源はエアーリフトの調整中。



#### 水道未普及地域改善事業とは?補助は?

市 庄内の2地域へ433万7千円。 事業費の60%を補助。





#### 道路整備事業とはどこ?

市 六所参宮線(乙丸公民 館前大鳥居から城橋方 向65m)

側溝整備と舗装改修 工事(1,300万円)



- 議 早く!!八山線なぜ出来ん?いつできる? スピード感持って!!通学路等大事な橋。
- 市 1月の床掘の結果、支持基盤がかなり軟弱と判明。 河川管理者と計画変更の協議。 渇水期の11月から工事開始。 R7年度に橋梁の上部工架設工事を実施。
  - ※護岸工事の予定が、軟弱地盤で計画変更した分 (△4.000万円)を、市道石武線に振り替え工事。





記事の訂正に ついて

前回(No.74)の5ページ、当初予算質疑中の「障がい者タクシー助成事業」の回答で、 「4分の3は国県補助金を充当」と記載しておりましたが、正しくは「全額、一般財源」でした。 お詫びして訂正いたします。

# 総務常任委員会

#### 定額減税の実施のために

地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、条 例の一部が改正されたことによるもので、緊急を要した ことから、令和6年3月30日付けで専決処分を行った ものです。

#### 施設の売却や住民の安心安全のため

#### 令和6年度由布市一般会計補正予算(第2号)

一般会計歳入歳出予算の総額にそれぞれ4億1.660 万5千円を増額し、総額を232億6,269万9千円とする ものです。

当委員会の主な補正として、土地建物売払収入 3,292万9千円は行政目的を終了した旧挾間老人福祉 センター(挾間地域)の土地・建物を売却したため、歳入 の補正をするものです。

歳出の主なものとして、湯平温泉復興まちづくり推進 事業の工事請負費1,287万円は、緊急避難施設建設に 伴う造成工事の設計変更により、敷地の嵩上げ工事や **擁壁を補強する工事が必要になったための増額です。**担



湯平緊急避難施設予定地

当課からは、住民からのヒアリング等を行い、より安心安 全な施設にするための設計変更との説明を受けました。

委員からは、今後も引き続き、避難施設が完成するま で住民の安全が守れる場所の確保をしながら事業を進 め、早めの避難行動ができるような取り組みが必要との 意見が出ました。

#### 大分市の施設が 使えるようになるよ

場所: 大分市大在東グラウンド



# 教育民生常任委員会

#### 令和6年度由布市一般会計補正予算(第1号)

物価高騰緊急対応事業(給付金)1億3.250万円 の増額については、低所得者への支援として「新たに 住民税非課税世帯となった世帯」「新たに住民税均 等割のみ課税される世帯」へ、一世帯当たり10万円の 給付に加え、当該世帯における子育て世代への加算 として、18歳以下の児童対象に一人当たり5万円の 給付を行うものです。

#### 由布市国民健康保険税条例の一部改正

地方税法施行令の改正により、国民健康保険税の 賦課限度額と、被保険者均等割額及び世帯別平等 割額を軽減する判定基準の見直しによるものです。

#### 由布市子ども医療費の助成に関する条例及び由布市 高校生等医療費の助成に関する条例の一部改正

大分県こども医療費助成事業の助成対象者が高 校生等の年齢まで拡大する見直しに伴い、改正を行 うものです。

#### 由布市家庭的保育事業等の施設及び運営に関す る基準を定める条例の一部改正

今回の改正により、保育士一人当たり子 どもの人数が、3歳児で20人から15人、 4・5歳児で30人から25人となる。保育 に必要な人材の確保には十分な対策を 行っていくよう委員から意見を付しました。

# 令和6年度由布市一般会計補正予算(第2号)

歳入の主なものとして、教育費補助金1,399万7千 円の増額は、挾間小学校の増築に伴うグラウンド整 備費で学校施設改繕交付金の決定によるものです。

歳出の主なものとして、報酬227万1千円は、避難 行動要支援者個別支援計画に係る会計年度任用職 員1名分の報酬です。

予防接種推進事業9,338万円の増額は、新型コロ ナワクチン予防接種が、対象者65歳以上の方で1回 当たり2,000円の自己負担で接種可能となります。

#### 令和6年度由布市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算にそれぞれ93万9千円を追加し、予 算の総額を40億941万3千円とするものです。

# 産業建設常任委員会

### 令和6年度由布市一般会計補正予算 (第2号)

水道未普及地域改善事業433万7千円の増額は、2 つの水道組合への補助金。

道路整備事業(防衛調整交付金事業)1,300万円の増額は、市道六所参宮線の整備をするもの。市道八山線の八山橋については、護岸工の設計変更により今年度内に工事の完了が困難となり減額となる部分4,000万円を、市道石武線の改良事業を前倒しして行うもの(六所参宮線、八山橋、石武線は現地確認)。

同じく道路整備事業(単独事業)646万6千円の増額 は、ゴミの中間貯蔵施設の建設にあたり大型車両通行

の増加が見込まれるため、市道天神橋同尻線に待避所を3か所設置する工事です。



六所参宮線

### 令和6年度由布市水道事業会計補正予算 (第1号)

	補正額	総額
収益的収入	12万円	8億8,237万円
収益的支出	20万4千円	8億3,722万8千円
資本的収入	83万2千円	8億4,484万8千円
資本的支出	△4万円	11億5,212万5千円

人事異動等に伴う児童手当の補正、日本水道協会理事会・総会への出席旅費、起債対象の事業費が増加したため水道事業債を増加するとの説明を受けました。

### 由布市水道技術管理者の資格基準の 条例改正について

水道技術管理者の資格講習の実施者が「厚生労働大臣」から「国土交通大臣及び環境大臣」に変更されたため条例改正するものです。

## 一般 質問

# 市政を問う

- ●加藤 幸雄 議員
  - 「岳本川の改修工事はいつから」 他
- ●佐藤 郁夫 議員
  - 「旧寿楽苑跡地利用の進捗は」 他
- ●佐藤 人已 議員
  - 「市道の未登記路線はどの位あるのか」 他
- ●平松 惠美男 議員
  - 「由布市の少子化対策について」他
- ●坂本 光広 議員
  - 「老人会活動について」
- ●佐藤 孝昭 議員
  - 「由布市の保育行政並びに保育環境について」 他
- ●渕野 けさ子 議員
  - 「介護保険制度改正に関する意見について」 他
- ●鷲野 弘一 議員
  - 「国道210号での渋滞解消の経過は」
- ●髙田 龍也 議員
  - 「由布市の財政について」
- ●首藤 善友 議員
  - 「学校給食の無償化について」 他
- ●太田 洋一郎 議員
  - 「ゴミのポイ捨てなんとかして!」



# 加藤幸雄議員

「岳本川の改修工事は いつから」 他

- 岳本川は10数年前の水害で大きな被害を受けました。 由布市部分はいつから改修工事を始めますか。
- A 市では護岸の原型復旧は終了しています。流末の計画は、 河川管理者と協議を再度始めます。
- 小学校に入学する前の子供の健康について。
- A ライフステージ毎の目標を定め、各種検診、予防接種等を 実施しています。好産婦さんが安心して出産・子育てが行 えるよう好産婦検診を実施しています。その健診時に係る 交通費・宿泊費の助成も行っています。
- Q非給水地域の上水の新設は。
- A 老朽化している施設の更新や耐震化に多額の費用が見込まれ、経営状況の観点から非常に困難です。
- ② 非給水地域の防火用水、消火栓等を用いた消火方法と 防火用水の設置について。
- A 消火栓等があれば使用しますが、水利確保が困難な場所 は消防車積載のタンクの水で消火活動を行い、他の消防車 によるピストン給水で対応します。防火用水は、自治区から の要望に応じて設置しています。



# 佐藤 郁夫 議員

「旧寿楽苑跡地 利用の進捗は」 他

- 芸者の定住促進に活用予定の由布市庄内町大龍の旧寿 楽苑跡地利用について、進捗はどうなっているのか。
- A 昨年3月に公募型プロポーザルを実施したが、事業者との 契約に至らなかった。新たにプロポーザルをして来年度の 土地造成、2026年度の分譲開始を目指したい。
- 移住就労者受入促進事業で、何人が移住し、各地域に 定住しているのか。
- A 令和7年度までの目標値である市内新規就労・就農者数、 累計60人に対し、80人となっています。新規就農者は、継 承・市内新規を含めると、挾間地域11人、庄内地域20人、 湯布院地域12人となっています。
- 連携型中高一貫教育の推進は向上しているのか。
- 今年4月の入学者数が増加している。連携型中高一貫教育 は、着実に推進しています。
- ※その他、中布市での若い世代の結婚・出産・子育ての 希望をかなえる取組み等を質問しました。



# 佐藤 人已 議員

「市道の未登記路線は どの位あるのか」 他

- 市道の未登記路線はどの位あるのか。
- 固定資産に関するトラブルは今の所ありませんが未登記の 土地につきましては、課税、非課税について今後も精査を 進めてまいります。未登記解消に向けた取り組みとしまし ては、件数が多く膨大な費用がかかりますが、継続して取り 組みを進めてまいります。
- 東部簡易水道について、地区にあまり影響がでないよう な対策は。
- A 水路組合の方と連携を密にしながら、取水時期につきまし ては地元に影響がでないように水量の増減等対処してま いります。
- 汚濁処理ができるプール建設は。
- 土砂等が入らずに浄水池とか、ろ過とか、機械が悪くならな いとかメリットが多くあります。今後、検討をしてまいります。
- **Q** スタートアップ事業について、由布市独自の補助金はな いのでしょうか。
- 県の補助事業も視野に入れながら、低融資の制度等もあり ますので活用して頂き、入植者の方と話し合いながら進め ていければと考えています。



# 平松 惠美男 議員

「由布市の 少子化対策について」他

- 由布市の具体的な少子化対策は。
- 本市の少子化対策は子ども及び高校生等医療費の助成事 業、昨年より0・1・2歳児を対象にした由布市すくすくおむ つクーポン券配布事業、特定不妊治療費助成の拡充を行う など市独自の取り組みを行っている。
- 国や県と連携した具体的な事業は。
- 保育所等や放課後児童クラブへの施設給付や委託事業を はじめ子育て支援センターやファミリーサポートセンター、 一時預かりの利用者への支援事業、延長保育事業や病児 保育事業、乳児全戸訪問事業など行っている。
- **Q** 挾間地区の雨水対策について、宅地開発が進む中で将 来を見据えた対策は。
- | A 平成30年に挾間地区水路の下流排水の調査を行った際は 既存の水門や転倒堰を適正に管理すれば支障はないとの 調査結果でしたが、それから造成等の開発も進んでいるこ とから今後はその状況を見ながら新たな調査を行い適正 な改修等を行いたいと考えている。



# 坂本 光広 議員

「老人会活動について」

- 老人会活動について、昨年は2つの老人会が活動を停止 したと聞いております。今後、市の方針として、老人会 の活動をどのようにしていくのか。
- 老人会活動については、生きがいと健康づくりのための 社会活動を通じて、高齢期の生活を豊かにするとともに、 明るい長寿社会づくりを実現していくために重要な活動 ですが、課題として、老人クラブの加入年齢が60歳からで すが、70歳でも現役で活躍しており、新規加入者が少ない こと、特に男性会員の加入者が少ないこと、また、老人クラ ブ活動の魅力向上が課題だと捉えております。

対策として、昨年度末より、市の老人クラブ連合会を通 して、各老人クラブに対して会員が増えない理由や役員の 成り手がないこと、補助金申請の書類作成の困り事などの 実態調査を依頼したところです。この調査結果を基に、状 況を分析して、老人クラブ連合会と社会福祉協議会と3者 で協議を進め、対策を講じていく予定です。



# 佐藤 孝昭 議員

#### 「由布市の保育行政並びに 保育環境について」 他

- Q 子育て世帯の方から今、0・1歳のお子さんが保育園に入れないと相談を受けました。今の待機児童状況は。
- A 現在、挾間地域の園の0・1歳児の定員が埋まっており入所できない状態。4月は7名だった潜在待機児童が、6月には0・1・2歳児が28名となってます。市外の園を利用されているお子さんも148名になります。弾力化等で園も頑張って受入れてますが、それでも追いついていない状況です。
- **Q** 園の方にも調査したところ、保育士確保・育成不足が問題になっているのでは。
- A 4月の保育協議会との協議で11園から聞き取りで、36名不 足しているのでは。市としても現在、保育協議会と一緒に保 育士確保対策を早急に考えたいと思います。
- ※ほかに「牛の市場での価格下落対策と飼料高騰の対応は」 「農林業の公共造 林事業の上乗せ補助金を」「レジェンド消 防団の設立と災害補償を」「別府市たびスタ休暇の検討を」 等について質問しました。



# 渕野 けさ子 議員

#### 「介護保険制度改正に 関する意見について」 他

- A 原因はヘルパーの高齢化で人材確保できない、コロナ禍での利用者離れ等。現状をふまえ、従来の訪問・通所介護に相当するサービスに加え多様な団体による生活支援「訪問型サービスB」を創設する為、住民同士で支え合う体制の構築に向けて住民主体団体の1つをモデルとし今年度支援している。
- Q 挾間の猿被害の現状と、大分市との協議は?
- A 日時、連絡者、場所、猿の頭数、被害状況、対応の記録は残している。地元と大分市との協議は、猿による農作物の被害補償、監視・捕獲状況等の情報提供、さらに意見交換をこれまでもしており、継続していく。
- ※その他、訪問型産後ケア事業等を質問した。



# 鷲野 弘一議員

「国道210号での 渋滞解消の経過は」

- 大分医科大学を持つ由布市内の国道210号は、国直轄事業で挾間三差路までの渋滞解消・働きかけは後何年で解消できるのか経過を問う。
- A 国直轄管理になり17年・現在大分市横瀬が拡幅工事を実施されている。緑ヶ丘団地東口から向原間までを九州地方整備局長へ直接要望活動を行っています。由布市内間工事について情報はつかんでいません。
- 今までの進捗状況をみると、一区間工事期間は約10年 掛っています。大分自動車道規制時のう回路は国道21 0号と県道11号です。鬼瀬駅から挾間三差路までの順 番を待つ整備計画では何時になるか解りません。由布市 独自のバイパス計画は、道路の都市計画はないか。
- A 事あるごとに、大分土木事務所又は九州整備局に要望します。
- A 住みよさ日本一、住んでよし、訪れてよし、交通も含めて、利便性、市民の満足度の高い道路網を考えているところです。



# 髙田 龍也 議員

「由布市の財政について」

- Q 入湯税使途において、消防施設等の整備は消防団備品 等の整備は含まれるのか。
- A 入湯税を財源とした補助事業を実施しています。補助対象 として、積載車や車庫、詰所、ホースやジェットシューターな どです。
- 『由布市消防団組織等に関する規約』第21条消防団の服制については、「消防庁の定める服制による」とあり、消防庁告示 『消防団の装備の基準』に、「防火服一式を整備するものとするとある」が、防火服の購入は由布市の方で行ってくれるのか。購入する場合は2分の1の控除なのか。
- A 活動服を支給しており、防火服のほうは、全員分ではない が団のほうで所有している状況です。
- A 全ての団員を対象として、必要な備品については、市が全額負担する。ちょっと傷んだので買い換えたいとか、個別の部に対しての購入については2分の1を補助して支給。



# 首藤 善友 議員

#### 「学校給食の 無償化について」 他

- Q 学校給食無償化を求める署名が、短期間の取組みにも関 わらず5,670筆に上った。市長の見解は。
- A 5月28日、無償化を求める署名を頂戴した。毎年1億3千万 円の財源確保が必要となる。その中で保護者のご負担を可 能な限り増やすことなく、安全・安心でおいしい給食に努め ている。
- Q 方法はいろいろ。半額でもやるべきと考えるが。
- 何らかの方策を見つけられないか検討していきたい。
- ② 学校給食におけるアレルギー対応について。牛乳アレル ギーを持つ児童生徒に対し、申請のあった者に牛乳代の還 付をするというもの。ポイントは医師の診断書の提出が必 要とされている事。保護者から「医師の診断書は保護者負 担」「保護者の時間的負担」に係る声が寄せられた。一旦医 師の診断書を解除し、保護者の意見を聞いてみては。
- A 給食費は、運営費ではなく食材費。県下11の自治体で類似 対応をやっている。出された議題は運営委員会に諮りなが らやっていきたい。



# 太田 洋一郎 議員

「ゴミのポイ捨て なんとかして!」

- 湯布院町の観光エリアで食べ歩きなどゴミのポイ捨てが 問題となっている。対策が必要では。
- A メディアでも湯布院の現状が報道されるなど、市としても 喫緊の大きな課題ととらえている。ごみ問題解決に向けて 推進会議を設置し、ポイ捨て禁止条例制定等の準備を進め ている。スピード感をもって取り組む。
- **Q** ポイ捨ての規制だけではなく、販売する事業者の責務 も必要では。また、タバコのポイ捨てや自販機の対策も お願いしたい。
- A 販売する事業者にも負担のお願いをするようになる条例に し、より効果的に美化が進められる内容にしたい。



# 議員派遣に伴う研修報告

佐藤 郁夫

日時

令和6年4月17日(水)~19日(金)

研修内容の要旨

研究テーマ:議会改革の視点と展望、人口減少に勝ち抜く戦略(講師:牧瀬 稔)

#### 研修に対する私の問題意識

人口減少・高齢化社会を背景に、小規模自治体を中心に [議員のなり手不足」が各地で顕在化している。由布市も、先 に行われた市長選、市議選、県議選において無投票となりま した。市民が議員等を選ぶ機会が減れば、住民ニーズを市政 に反映することが困難な状況にもなりかねません。無投票 当選などで、議会に対する住民の関心が大きく低下してお り、議員のなり手不足が深刻化していると思う。議会の在り 方が問われるなど、議会及び議員に対する住民の信頼確保 が大きな課題となっている。「議会の活性化」「議会改革の推 進 |を押し進める必要がある。

これから人口減少と少子高齢化の同時進展で、生産性の 低下、労働力の減少が顕在化し経済成長が鈍化している。こ の経済構造の変動は、医療・介護・年金という社会保障制 度の持続を困難にし、経済と社会保障が負のスパイラルで、 国はもちろん、地方自治体にとっても地域の活力減退・衰 退へと連鎖していくことになる。

由布市においても、この課題へ最優先に取り組まねばな

らない。由布市の諸課題を把握し、その対応と解決を図って いかねばならない。その観点から、地方自治体の今後の予見 やその対応・対処の在り方について、情報を求めて研修に 参加した。

#### 研修の要点

「議員定数の在り方等、議会改革」の最終的な目的は「住民 の福祉の増進」を達成するため、実施することになる。「人口 減少」に対する一手段がシティープロモーションかもしれ ない。これが自治体間競争に勝つ!!

#### 研修成果の活用

「人口減少と少子高齢化」対策はその対応を誤れば自治体 の存続危機を呼び込むほど大きな課題である。これからも、 由布市としてこの課題に対し正面から取組み、執行部・議 会・議員一体となった共同歩調でこの課題に取組んでいき たいと考えている。

以上報告します。

# 視察研修報告

# 議会運営委員会

調査研修の期日

令和6年5月9日(木)~10日(金)

調査研修視察者

(委員長) 佐藤郁夫 (副委員長) 渕野けさ子 (委 員) 田中真理子、佐藤人已、長谷川建策、太田洋一郎、田中廣幸 (オブザーバー) 甲斐裕一、佐藤孝昭 (随 行) 議会事務局

## 日田市・柳川市を視察 選挙公営制度、請願・陳情、倫理条例について

#### (1)選挙公営制度について

選挙運動に関する公費負担制度は、お金のかからない選挙を実現することで、どの立候補者にも最低限度の選挙運動の機会を保障するとともに、選挙の公平性を確保するため、国や地方公共団体が候補者の選挙運動費用の一部を負担するものです。

#### <導入の経緯>

日田市は、平成30年に「日田市議会議員及び日田市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例」を制定。以来、令和元年と令和5年に執行された選挙に活用されています。

柳川市は、平成 17 年度に「柳川市議会議員及び長の選挙における選挙運動用自動車の使用及び選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例」を制定。以来、柳川市の議員選挙及び市長選挙に活用されています。

## まとめ

選挙公営制度については、由布市でもこれまで一般質問や議会運営委員会での先進地視察等により、公費負担制度導入について調査研究を重ねてきました。今回の日田市・柳川市において、選挙運動にお金のかからない選挙を実現することで、どの立候補者にも最低限度の選挙運動の機会を保障し、選挙の公平性を確保するため、制度導入の条例化をしていました。

近年の投票率の低下や、定数に対する立候補者が少ないこともあり、全国的な傾向と同様に議員のなり手不足が懸案事項になっているとのことであります。由布市においても、選挙運動の一助となる選挙公営制度を導入し、多くの方々からの立候補が増え、地方政治の更なる活性化を図る必要があります。

請願・陳情の取扱いについて、日田市では、請願は議会運営委員会で紹介議員より説明を行

い、請願者からは意見聴取は行っていない。柳川市は、請願の紹介議員に委員会で説明を求めることはあるが、請願者本人からの意見聴取はこれまで事例がないとのことです。陳情については、市の業務に関するものは所管の委員会へ送付するとなっています。

由布市の請願・陳情の取扱いは協議して取り まとめていきたいと思います。

議会倫理条例については、これからも十分な研究、検討をしてまいります。

以上、報告いたします。





柳川市

日田市

# 視察研修報告

## 議会広報特別委員会



調査研修の期日

令和6年5月23日(木)~5月24日(金)

調査研修視察者

(委員長) 志賀輝和 (副委員長) 髙田龍也

(委員)田中真理子、渕野けさ子、加藤幸雄、太田洋一郎、田中廣幸、坂本光広

(随 行) 議会事務局

#### 宮崎県高千穂町議会 ―― 議会だよりの作成にかかわる取り組みについて

議会活動を広く住民に伝える目的の達成には、議会報が最も有効な手段であるとの基本的な考えの中で、「公平・真実を基本原則に簡潔を旨としなければならない」との条例規定に基づき、小学校高学年の児童が読んでも、わかるような文章表現を行いながら、一方では表紙写真の一般公募による募集、読者の広場コーナー、裏表紙には特別企画「すてきな働く女性」紹介コーナーなどを取り入れ、住民参加型の広報誌づくりをされていた。

編集においては①事実としての記事を要約、②五行で改行、③記事4:見出し2:写真2:余白2、④見出しの重要性、⑤動きのある写真、⑥方言を使う、

⑦全てを伝えるものではないこと等を留意しながら 行っており、見出しと写真だけで内容の半分が伝わ るような紙面づくりをされていた。

さらに、毎年開催される議会広報クリニックや、議会広報研修会などに積極的参加を行い、外部識者に

よる評価、指導を受けることが、住民に身近な広報誌づくりの源になっていると考察した。



# 鹿児島県東串良町議会 ―― 議会だよりの作成にかかわる取り組みについて

表紙写真に住民の笑顔あふれる人物画像を多く取り入れ、表紙を見ただけで次のページをめくりたくなるような、表紙写真編集が印象的であった。

編集においては、専門用語や、カタカナ用語等には注釈を加えながら、中学生が読んでもわかるような文章作りを心がけ、また住民を取り上げる企画ページ「輪和話のひろば」、手に取り開いていただくきっかけになればとの企画記事「クイズコーナー」など、議会からの情報発信が、一方通行とならないよう住民への取材や、住民を記事に取り上げることで、双方向性のある紙面としながら、議会だよりを身近に感

じてもらう取り組みを行っていた。

さらに、高千穂町議会と同様、全国町村議会議長会が主催する研修会等への参加をしており、広報クリニックに積極的に提出をし、講師による評価や指導

を受けることで、 町民に読んでも らうことはもと より、見てもらえ る議会だよりと なることを目指 していた。



## まとめ

高齢化社会、デジタル社会といった時代が大きく変革していく中で、市政、議会、議員の活動情報誌として、「議会だより」を通してしっかりと分かり易く、詳しく、より丁寧にお伝えすることで、議会に親しみを持っていただき、一人でも多くの市民の皆様方が市政・議会に参画していただく事ができますよう、この度の2か所の視察研修をしっかりと検証すると

ともに、今後さらに他の自治体の広報の在り方等を 学び、今まで培ってきた「由布市議会だより」の良い ところはしっかりと残し、新しく取り入れるところ は思い切って取り入れ、市民のニーズに合った広報 誌の企画、構成、編集、発行に、なお一層の尽力をして いかねばと委員一同、改めて意を強くした研修で あったことをご報告致します。

http://www.city.yufu.oita.jp/city\_council

#### ■令和6年第2回定例会で審査した請願・陳情の結果

区分	件 名	代表提出者	結果		
請願1	「陸上自衛隊湯布院駐屯地に新設される長射程ミサイル部隊」に 関する請願書	大分県平和委員会 事務局長 日高 幸男	趣旨採択		
請願3	請願書(地方財政の充実・強化に関する意見書)	大分県地方自治研究センター 理事長 中山 敬三	採択		
請願4	義務教育費国庫負担制度の堅持を求める請願	大分県教職員組合由布支部 執行委員長 矢田 啓一郎	採択		
陳情1	「湯布院駐屯地長射程ミサイル連隊配備」に関する陳情書	湯布院駐屯地「敵基地攻撃ミサイル」問題を考えるネットワーク 事務局 鯨津 憲司	趣旨採択		
陳情2	小中学校給食費の無償化を求める陳情書	外西 智子	採 択		
陳情5	2種運転手不足の昨今、「旧町内を昼間」なら、タクシー会社の 運行管理で「白ワゴン、1種免許(認定講習)」でも良いのでは?	もっと便利なコミュニティバスを考える会 代表 千竃 八重子	継続審査		

#### ■賛否一覧表

[令和6年第2回定例会]

※○=賛成、●=反対、 議長(甲斐裕一)は採決に加わらない。 ※その他の上程された議案については、全員一致で承認・可決した。

議案名	議員名	議決結果	賛:	反対	甲斐裕一	佐藤孝昭	田中真理子	佐藤人已	渕 野 けさ子	佐藤郁夫	長谷川 建 策	鷲 野 弘 一	加藤幸雄	太田洋郎	平 松 惠美男	加藤裕三	田中廣幸	吉村益則	坂本光広	髙田龍也	志賀輝和	首 藤 善 友
議案50	令和6年度由布市国民健康保険 特別会計補正予算(第1号)	原案 可決	16:	: 1	_	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	•
発議1	地方財政の充実・強化に関する 意見書	原案 可決	16:	: 1	_	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	•	0	0
発議2	ゆたかな学びの実現と教職員定 数の改善及び義務教育費国庫負 担制度の堅持を求める意見書	原案可決	16:	: 1	_	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	•	0	0

#### 編集後記

気象変動による異常気象、住みやすさは 日々の暮らしのみならず、季節も昔の四季 の状態に戻ってくれれば言うことはないの ですが。

議会では、人口減少、災害、公共交通対策、給食費無償化など、住民との関わりの深い課題が多くなりました。議会としても、さらに住みやすさを求めて議論して行きたいと思います。

研修を踏まえ議会広報も、読んでもらえるよう、手に取ってもらえるよう改革中です。変わろうとする広報誌にご期待を。



#### 議員は公職選挙法に基づき 以下の行為は禁止されております。

- 初盆のお供えやご仏前
- ●お祭りへの寄附や差し入れ
- ●お中元やお歳暮
- ●年賀状や暑中見舞いなど時候の挨拶
- ●病気見舞い
- ●葬式の花輪や供花
- 本人が出席しない場合の結婚祝や香典
- ●地域の行事やスポーツ大会への寄附や差し入れ

市民の皆様のご理解をよろしくお願いいたします。

# 市議会 ホームページ



### 議会広報編集 特別委員会

次の由布市議会は 9 月 4 日(水)に開会予定です(令和6年第3回定例会)